



学校だより

令和4年1月7日

ひびき

1月号

昭和54年3月3日制定

横浜市立獅子ヶ谷小学校

謹賀新年

校長 大塩 啓介

本年も、よろしくお願いいたします。

いよいよ、新年がスタートしました。今年は寅年ですが、「壬寅（みずのえとら）」といって、やさしい虎といわれています。今の5、6年生の寅年の人生まれた年は「庚寅（かのえとら）」といって千里を走る虎といわれています。虎にもいろいろとあるようです。

一昨年、昨年とコロナ禍の中で、様々な活動が制限され、学校の行事も大きく制約を受けてきました。分散登校の時期があり、リモート学習も行いました。前にもお伝えいたしましたが、本校は都内にも近く、新型コロナウイルスの感染状況からも、特に慎重にならざるを得ませんでした。しかも、年明け、感染者数の状況が年末から大きく変わってきています。

今年は、従来の学校生活に戻ることを期待していますが、戻る事への怖さも感じています。会話を楽しみながらの給食、あるいは調理実習で作ったものを食べ充実感を味わう活動など、with コロナの中では心配な活動ばかりです。今後、市からは感染状況を踏まえた新たなガイドラインも出てくるようです。オミクロン株の感染の広がりが心配なところですが、昨年一月に一気に増えていった状況を考えると、普段の対策はしっかりと取りつつ、一日も早く従来の教育活動に戻っていきたいと考えています。

始めに記した「壬寅（みずのえとら）」は、「陽気を孕（はら）み、春の胎動を助く」とされ、冬が厳しいほど春の芽吹きは生命力に溢れ、華々しく生まれる年になるそうです。そんな年に今年になることを期待しています。